

高次脳機能障害ファシリテーター養成講座

「高次脳機能障害児が安心して学び、健康に成長するために私たちができること」

高次脳機能障がいは、事故や病気などで脳に損傷を受けたために、言語、記憶、注意、情緒といった認知機能に障がいが起こり、日常生活や社会生活に制約が生じている状態です。宮崎県身体障害者相談センターでは、この障がいに対する理解を深めてもらうためこれまでに教育・医療・福祉等の関係者を対象に研修会を開催してきました。本年も昨年に引き続きNPO法人高次脳機能障害支援ネットの皆様を講師に迎え、下記のとおり教育・医療・福祉関係等の専門職を対象とした、高次脳機能障がい児支援の専門家養成講座を開催します。

日 時： 平成30年11月22日(木) 午前9時30分から午後4時まで
(受付 午前9時から)

会 場： 宮崎県総合保健センター 5階 大研修室
(宮崎市霧島1丁目1番地2)

対象者： 教育・医療・福祉・保健・行政・市町村機関職員等
当事者、家族、支援者等

受講料： 無料

講 師： NPO法人高次脳機能障害支援ネット

内 容：

- | | |
|---------------|--------------|
| (1) 高次脳機能障害とは | (橋本圭司:医師) |
| (2) 知る(しる) | (石松一真:心理学者) |
| (3) 評価の実際 | (蓮川嶺希:作業療法士) |
| (4) 質疑応答 | |

【昼食休憩 正午から午後1時まで】

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| (5) ファシリテーターの心得 | (平山千鶴:ファシリテーター) |
| (6) 共感する | (鞆総淳子:看護師) |
| (7) つなげる | (玉井 智:言語聴覚士) |
| (8) 脳科学から見た「羅心盤」の効果 | (梶間 剛:医師) |
| (9) 集団リハビリテーション「羅心版」デモ | |
| (10) 「高次脳機能障害ファシリテーター」認定証の発行 | |

※裏面の参加申込書により申し込んでください。

※昼食は、各自でご準備ください。

※会場の駐車場は駐車台数に限りがありますので、公共交通機関の利用等よろしく願いいたします。

FAX番号：0985-31-3553

宮崎県身体障害者相談センター 池袋・藤田 行

高次脳機能障害ファシリテーター養成講座

「高次脳機能障害児が安心して学び、健康に成長するために私たちができること」

参加申込書

・職場名： _____ ・申込代表者： _____

・連絡先（TEL） _____

所属名	職種	氏名	備考

平成30年11月9日（金）までにFAXにてお申込みください。